

# 疾患別説明書：せん妄（delirium）（DEL-87）

船橋市立医療センター脳神経外科（2002年12月12日作成）

- 1) **せん妄とは**：急性の意識混濁と興奮からなる。
  - 軽度から中等度の意識混濁がある（意識が変動する）
  - 精神的興奮＋身体的興奮
- 2) **精神的興奮**：支離滅裂、錯覚（昼夜逆転）、幻覚、不安、妄想が次々と現れる
- 3) **身体的興奮**：不穏（落ち着かない）、多動（歩き回る、騒ぐ、暴れる）、振戦、ミオクローヌス、同じ姿勢を固定してられない
- 4) **記憶に残らない**：その瞬間は他人と意思疎通が可能であるが、後からそのときのことは忘れていく
- 5) **障害部位**：間脳（視床、視床下部）、中脳、橋の障害で出現する。  
中脳幻覚症：夕方またはうす暗になると幻覚が現れる。
- 6) **原因疾患**：血管性障害、脳血流の減少、炎症性障害、中毒性障害、低酸素血症、敗血症、尿毒症性脳症、電解質異常、薬物中毒、心筋梗塞
- 7) **「せん妄」がつく用語**：アルコールせん妄、夜間せん妄、高熱せん妄

## せん妄に対する治療

- 1) 原疾患への治療
- 2) 経過観察、家族のつきそい
- 2) 安全確保のための鎮静剤、抑制など

## せん妄

